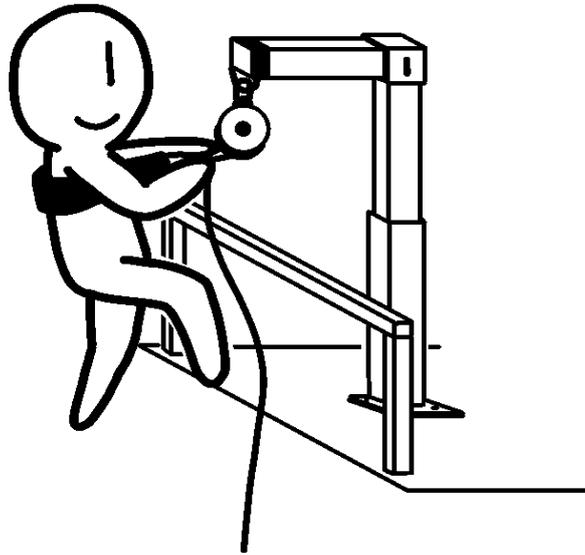
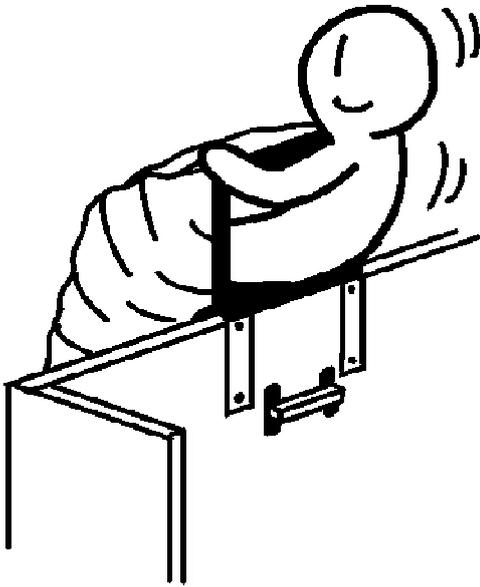


避難器具

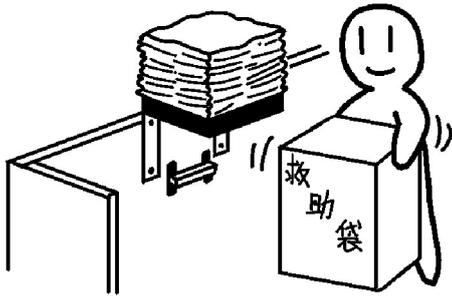
避難階段が使えなくなっても
避難ができる設備



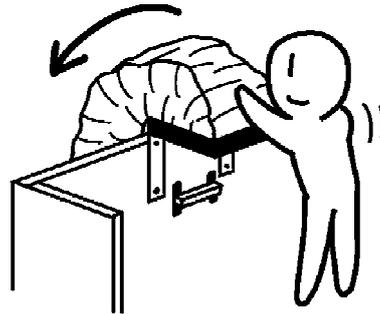
使い方

垂直式救助袋

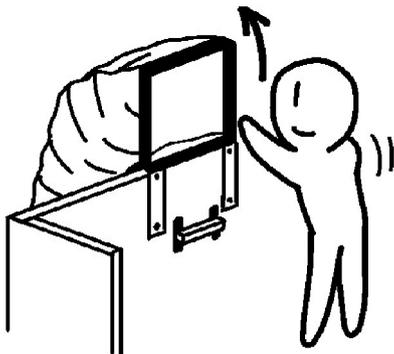
① カバーを外す



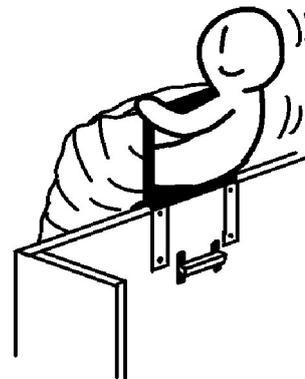
② 袋を外へ降ろす



③ 袋の支持枠を立てる



④ 足から袋に入る



⑤ 身体をまっすぐ伸ばして降りる



能力

※ メーカーや機種により 差があります

■ 1人で使えます

※ 斜降式のもの 1人では使えません

■ 平均4m/秒で降りられるように 様々な工夫がされています

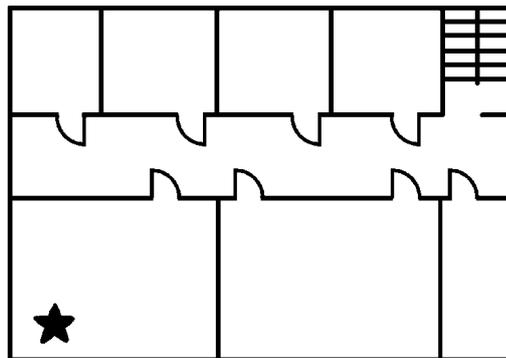
注意

①

置いてある部屋が決まっている

建物のどこに置いてあるか 確認しておきましょう

避難器具設置室

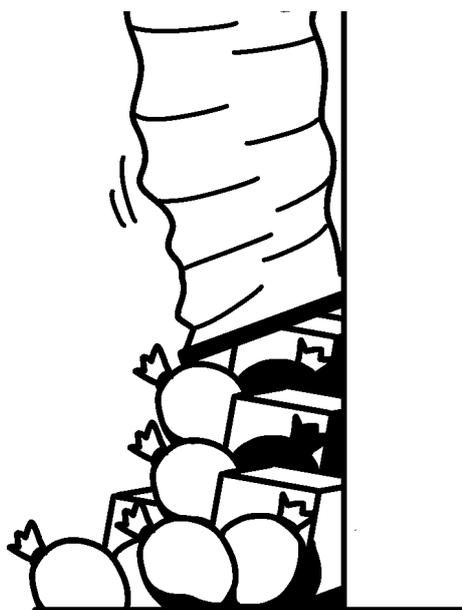


注意

②

袋を降ろす場所を確保する

袋を降ろすための場所に物を置いていて
いざという時に袋を降ろして逃げられない・・・なんてことがないように！！

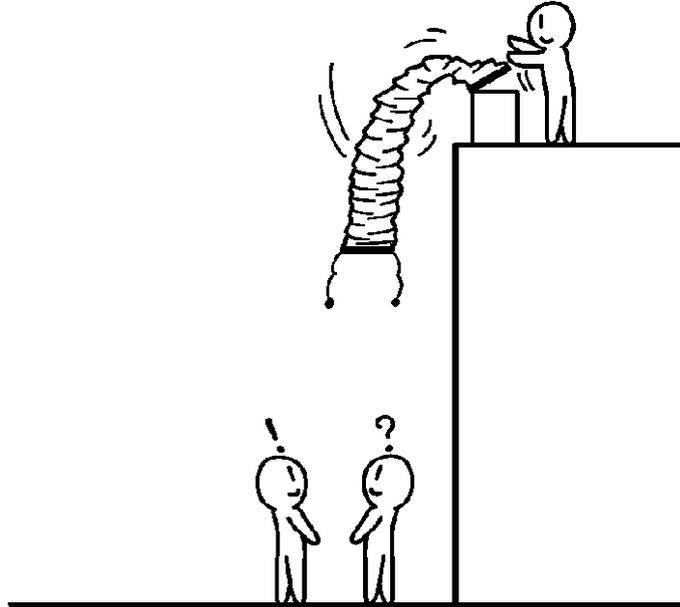


注意

③

下に人がいないことを確認する

下に人がいて 袋が当たると 事故に繋がります

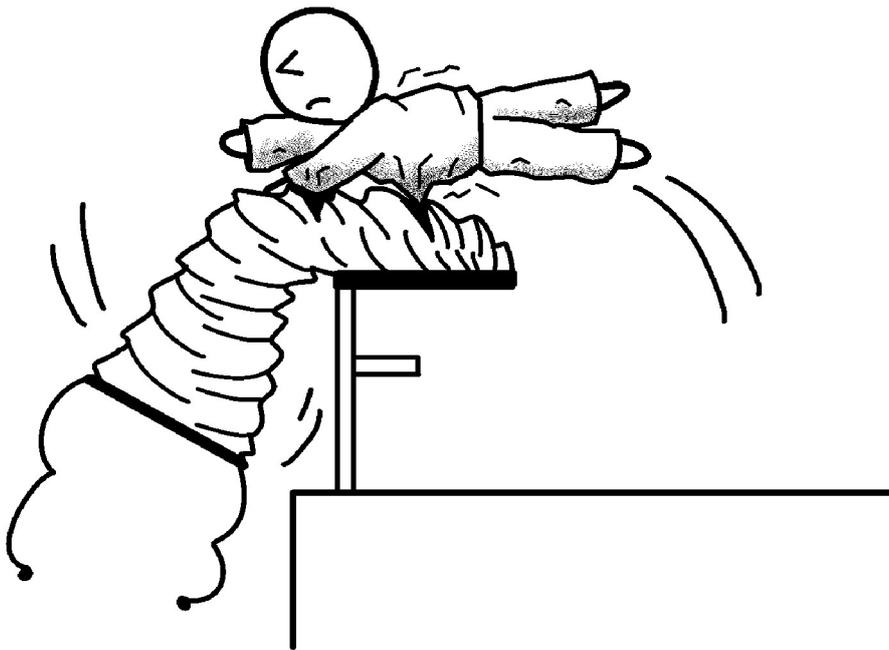


注意

④

服が巻き込まれないように

降ろす袋に服が巻き込まれると 事故に繋がります

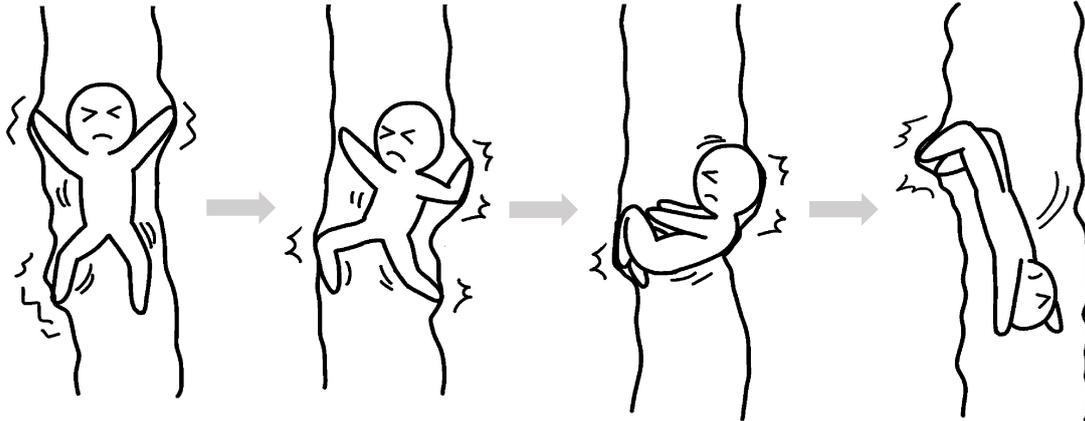


注意

⑤

腕と足を動かさない

降りている時に 腕や足を動かすと 急ブレーキがかかり
袋の中で身体が回転して 事故に繋がります

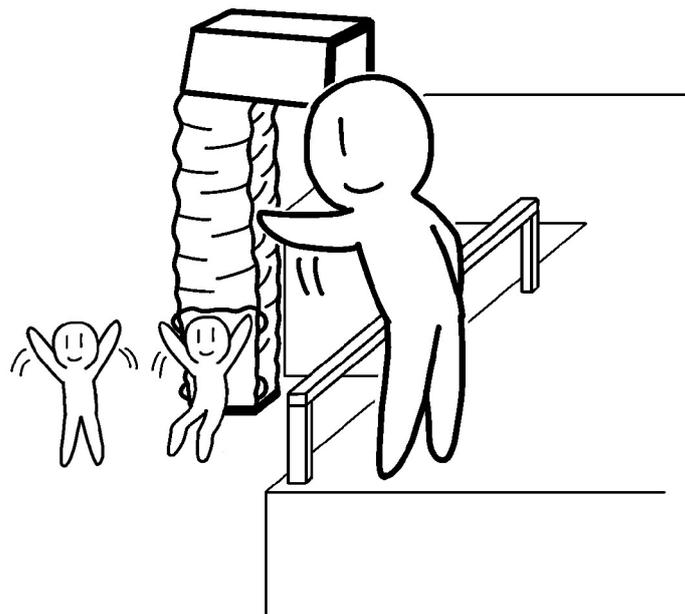


注意

⑥

1人ずつ降りる

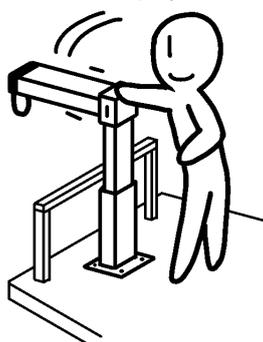
先の人が降りている最中に使うと 事故に繋がります
先の人が袋から出てくるのを しっかり確認します



使い方

緩降機

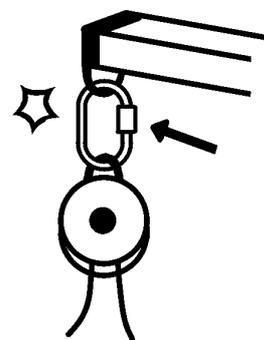
- ① 支持金具を
セットする



- ② 箱から器材を出す



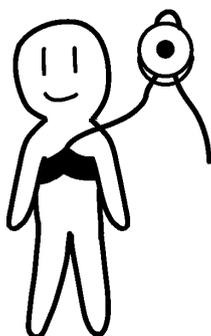
- ③ フックを掛けて
安全環を閉める



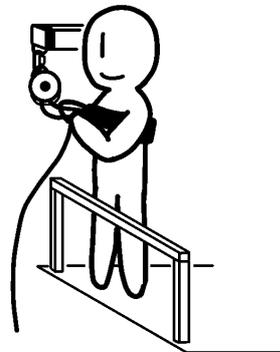
- ④ リールを
真下に落とす



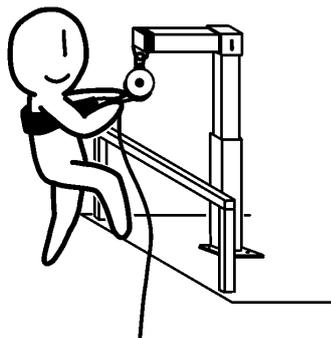
- ⑤ 着用具を脇に
付ける



- ⑥ 両手で 調速器の下の
2本のロープを握る



- ⑦ 外に出て
窓枠などに足を掛け
降りる姿勢になる



- ⑧ 両手をロープから離して
外壁に向けて伸ばし
両足を自然に伸ばして降りる



能力

※ メーカーや機種により 差があります

- 1人で使えます
- リールの先には着用具が付いており 1人が降りるともう一つの着用具が上がってきます
- 安全なスピードで降りられるように 調速器が自動で調整してくれます

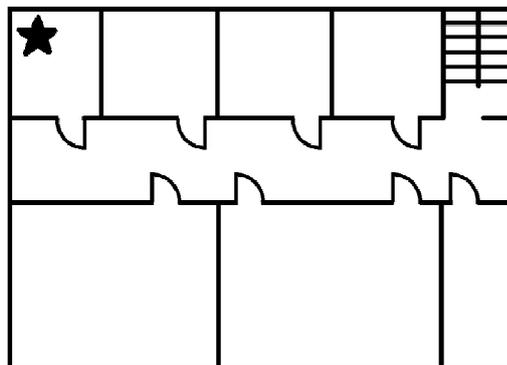
注意

①

置いてある部屋が決まっている

建物のどこに置いてあるか 確認しておきましょう

避難器具設置室

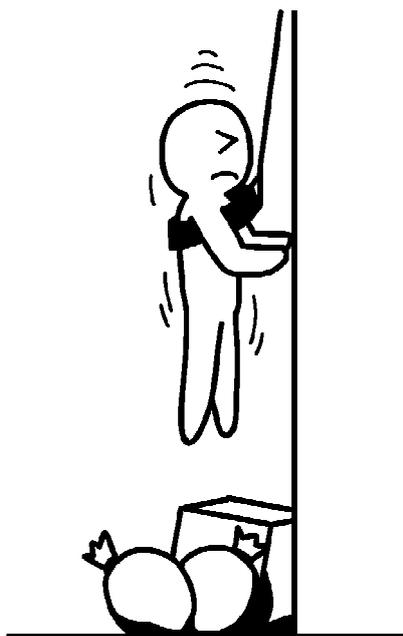


注意

②

降りる場所を確保する

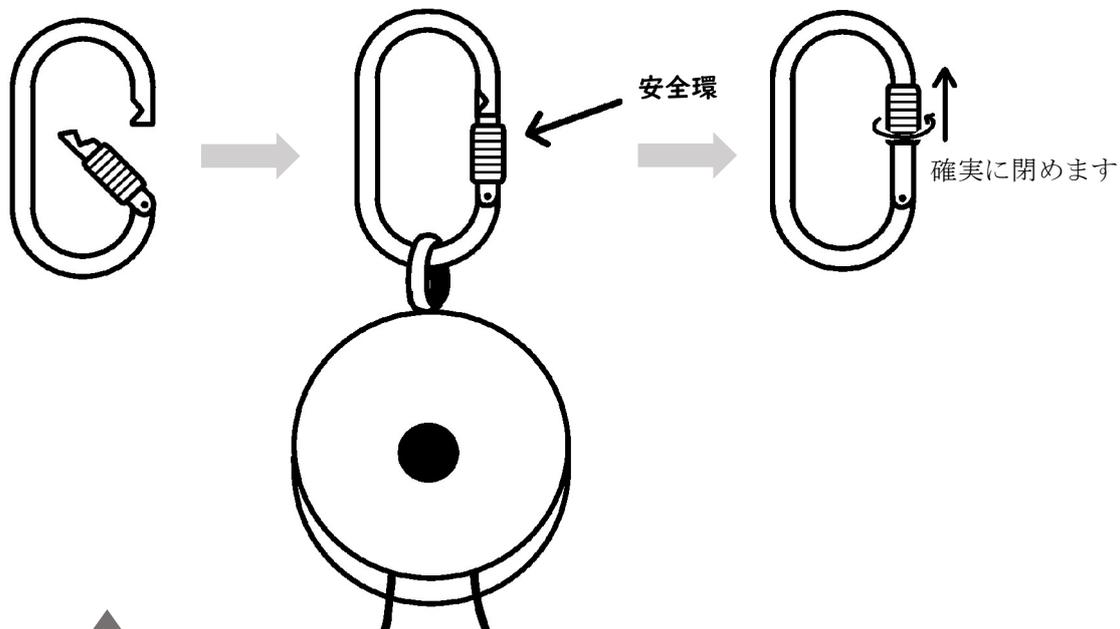
降りるための場所に物を置いていて
いざという時に降りて逃げられない・・・なんてことがないように！！



注意
③

フックの安全環を確実に閉める

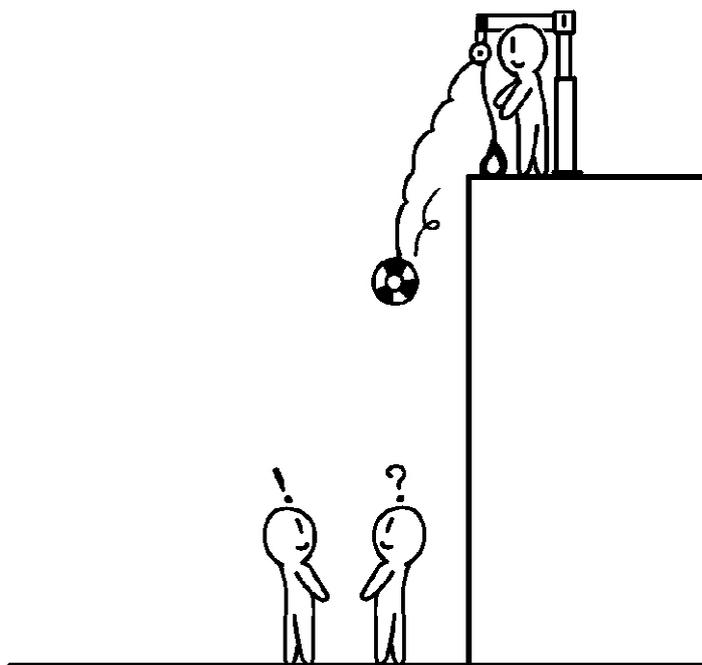
この作業を怠ると 调速器ごと身体が落下し 事故に繋がります



注意
④

下に人がいないことを確認する

下に人がいて リールが当たると 事故に繋がります

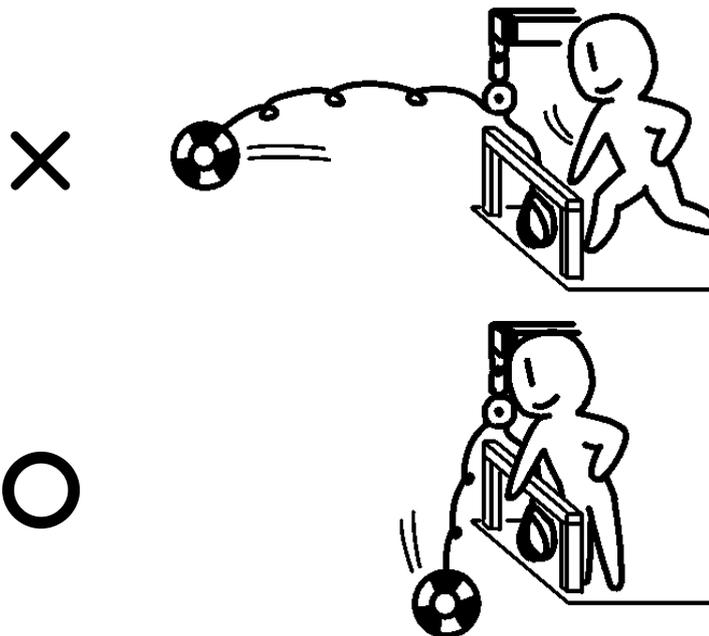


注意

⑤

リールは投げずに真下に落とす

リールを投げると 電線等に引っ掛けてしまうことがあります

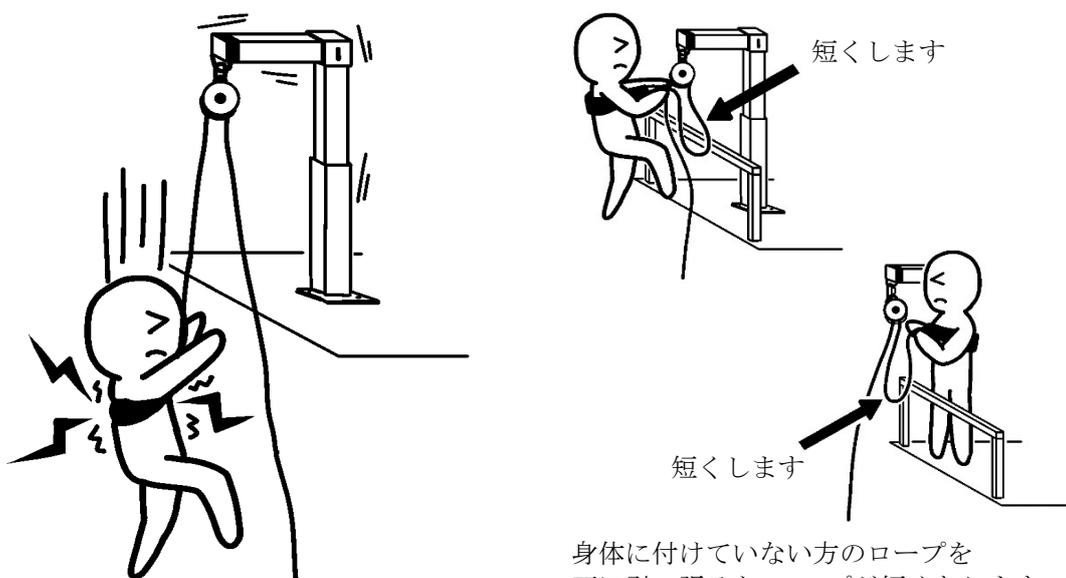


注意

⑥

降りる前にロープを短くする

降りようと両手をロープから離れた時に
余分なロープの長さ分だけ 身体に衝撃がかかってしまいます



身体に付けていない方のロープを
下に引っ張ると ロープが短くなります

注意

⑦

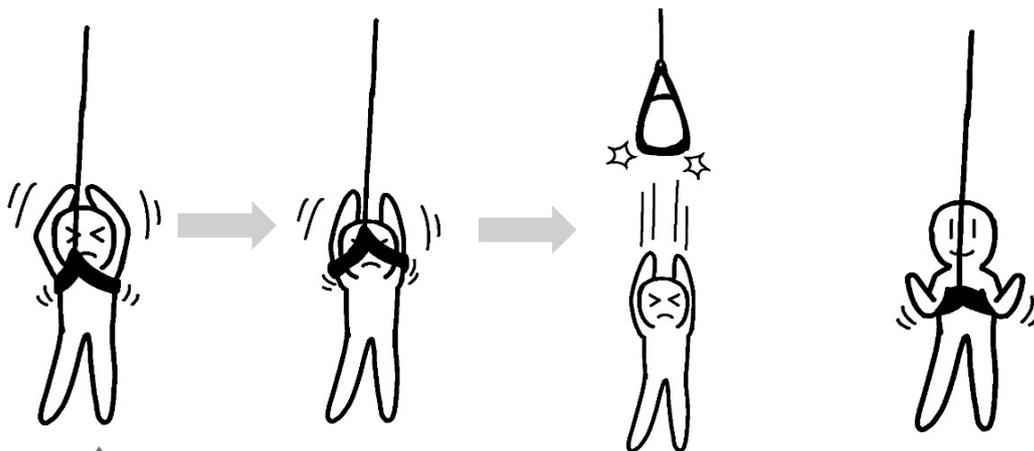
着用具は脇で確実に固定する

ロープを両手で掴んでしまうと
着用具が身体から抜けて落下し 事故に繋がります

降り始める時に 恐怖心からロープを両手で掴もうとして
バンザイ状態になり 着用具が身体から抜けて
落下してしまう事故が多発しています

正しい着用姿

脇で確実に固定します



注意

⑧

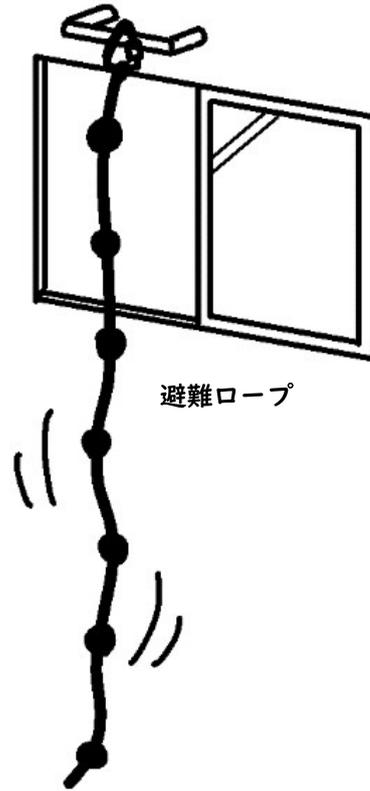
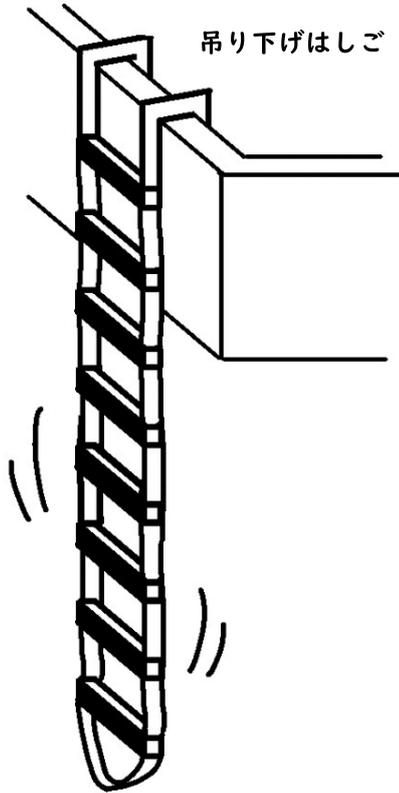
壁は 手や足で軽く押す

降りている時に 身体が壁にぶつかると 事故に繋がります

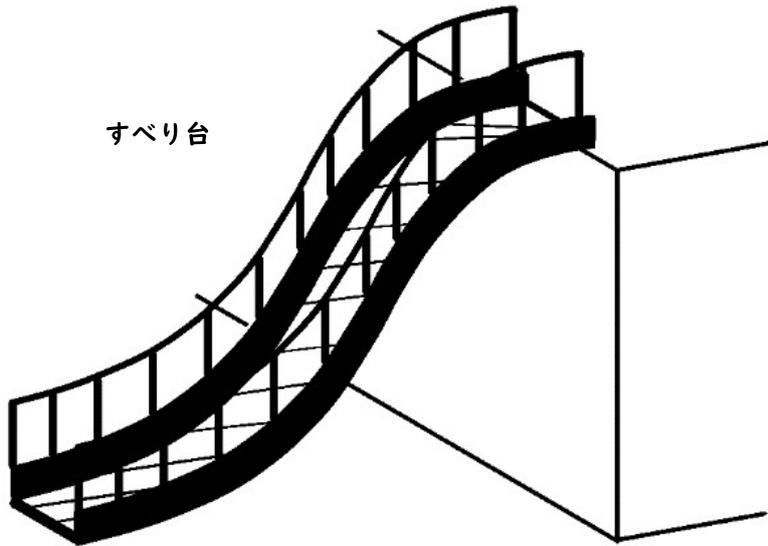


豆知識

避難器具はたくさん種類があります



すべり台



お願い①

避難器具は機種やメーカーによって能力に差があります
使われている避難器具の能力について
必ず確認しておきましょう



避難器具が収納されている容器には
使い方や能力を書いたラベルが
貼ってあります

お願い②

避難器具は
避難階段が煙で充満している等の理由で使えなくなった時に
避難の補助として使う設備です

最初は 避難階段を使っの避難を試みましょう



避難階段が使えない時に
避難器具を使います